



平成 21 年 12 月 22 日

創立 60 周年記念事業「アフリカと日本ー教育を通じた持続的開発ー」 公開シンポジウム開催について

<概要>

岡山大学創立 60 周年記念事業として、岡山大学アフリカ留学生会のイニシアティブにより、アフリカ人・日本人それぞれ一名の講演者をお招きし、グローバルイシューの焦点となっているアフリカの開発問題を教育という視点から考える「アフリカと日本ー教育を通じた持続的開発ー」と題した公開シンポジウムを開催します。

<内容文>

岡山大学国際センターでは、毎年、『岡山大学発の国際貢献を考える』事業として、本学学生の国際化教育はもとより地域における国際交流、国際理解を一層推進するため、公開シンポジウム等各種行事を開催しております。

今回のシンポジウムは岡山大学創立 60 周年記念事業としても位置づけられており、学内外を問わず多くの方にご参加いただければと考えております。

本シンポジウムでは、エジプトのカイロ大学教授 Ragab 博士と、ザンビア等のアフリカ経験が豊富な環境学研究科山本秀樹准教授による講演および環境学研究科長阿部宏史教授の総括スピーチを予定しております。

アフリカは現在、貧困・健康・教育・環境・紛争など多くの面で困難な問題に直面しており、世界がもっとも重要視する大陸であり、日本政府もアフリカ支援の姿勢を鮮明にしております。そうした課題解決の基礎となる人材の供給を担う教育という観点からアフリカを考えるシンポジウムとします。また講演の幕間にアフリカ音楽の演奏を織り交ぜる他、ロビーにてアフリカ物品の展示も行い、アフリカ文化に触れる機会ともします。

日 時：平成 22 年 1 月 22 日（金）12 時 30 分（受付）～

場 所：岡山大学創立五十周年記念館

<お問い合わせ>

岡山大学学務部国際課

専門職員 橋本浩志

086-251-7038

086-254-6104